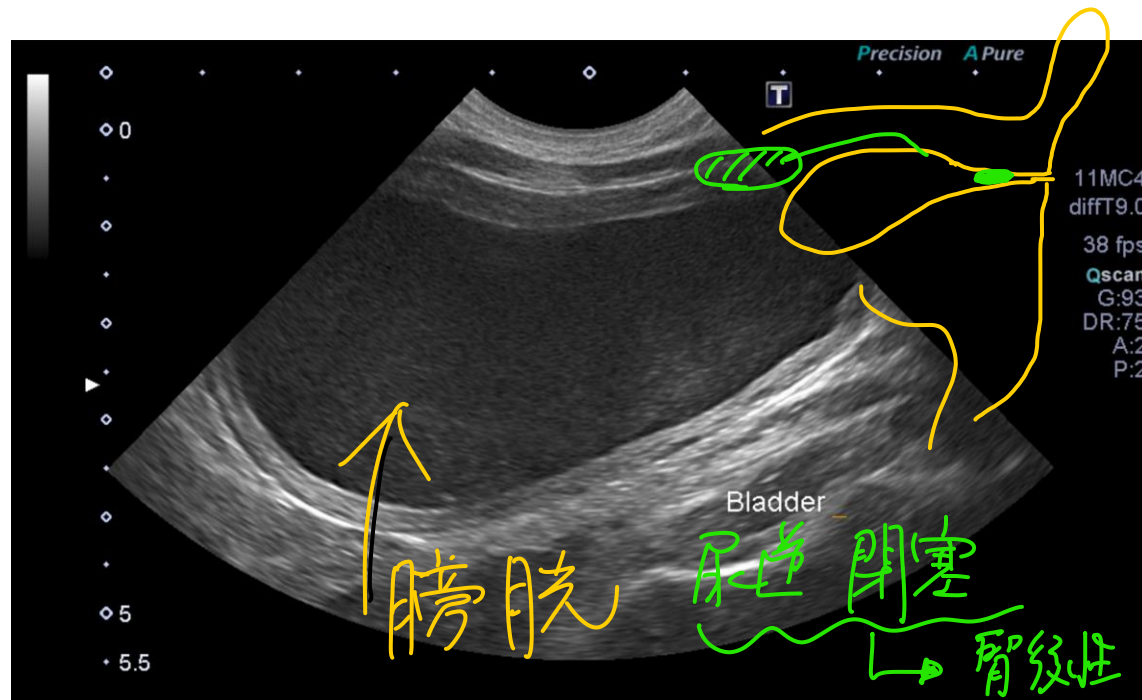


18:50頃（当院の診察の最終受付は18:30），昨日から排尿姿勢はとるが尿が出ていない，何度もトイレに行く，食欲元気消失，嘔吐ありとの主訴で2歳の去勢オスの猫が来院した。体重は7.8kg（BCS 5/5），身体検査で皮膚ツルゴールの低下，膀胱内尿貯留を認めた。

血液検査の結果とエコーの結果は次の通りである。



腎不全

ヘマトクリット値	28.3%	↓
白血球	28,000/ μ L	↑
BUN	>>130	↑
Cre	12.9	↑
Na	120	↓
K	9.9	↑
Cl	86	↓

血中尿素窒素
クレアチニン
→ 心臓に良い薬
電解質

18:50頃 (当院の診察の最終受付は18:30) ^{診察も終わっている}、昨日から排尿姿勢はとるが尿が出ていない、何度もトイレに行く、食欲元気消失、嘔吐ありとの主訴で2歳の去勢オスの猫が来院した。体重は7.8kg (BCS 5/5)、身体検査で皮膚ツルゴールの低下、膀胱内尿貯留を認めた。

血液検査の結果とエコーの結果は次の通りである。

対応として正しいのはどれか？

① 緊急疾患の可能性があるので、獣医師の指示を仰いだ。

~~②~~ 受付が込んでいたので、車で待つように伝えた。

~~③~~ 本日の受付は終了しているため、明日以降に来院するように伝えた。

→ 獣医師に 正当な理由なく
診療を拒否できない

18:50頃（当院の診察の最終受付は18:30），昨日から排尿姿勢はとるが尿が出ていない，何度もトイレに行く，食欲元気消失，嘔吐ありとの主訴で2歳の去勢オスの猫が来院した。体重は7.8kg（BCS 5/5），身体検査で皮膚ツルゴールの低下，膀胱内尿貯留を認めた。

血液検査の結果とエコーの結果は次の通りである。

考えられる疾患は？

尿道閉塞



慢性腎不全

18:50頃（当院の診察の最終受付は18:30），昨日から排尿姿勢はとるが尿が出ていない，何度もトイレに行く，食欲元気消失，嘔吐ありとの主訴で2歳の去勢オスの猫が来院した。体重は7.8kg（BCS 5/5），身体検査で皮膚ツルゴールの低下，膀胱内尿貯留を認めた。

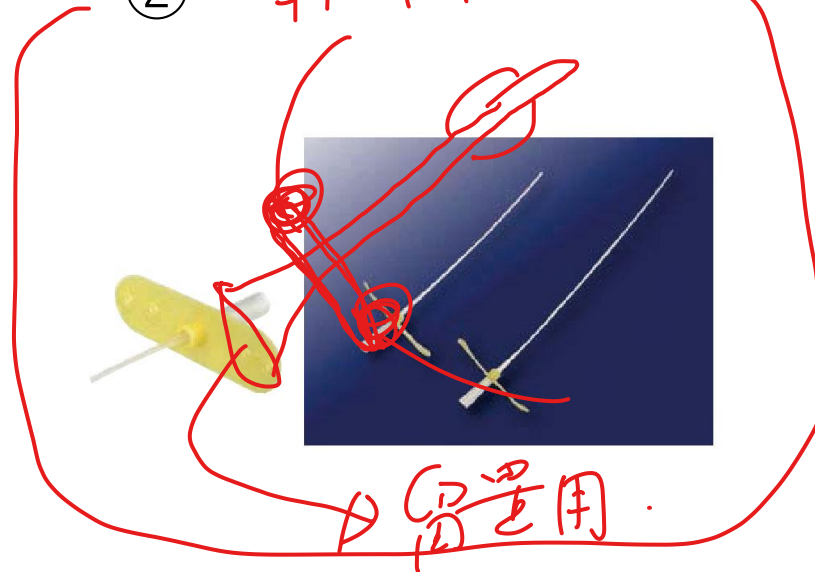
血液検査の結果とエコーの結果は次の通りである。

閉塞を解除するために使用するのはいずれか？

① ~~尿管チューブ~~



② ~~導尿カテーテル~~



③ ~~膀胱鏡~~
膀胱鏡



18:50頃（当院の診察の最終受付は18:30），昨日から排尿姿勢はとるが尿が出ていない，何度もトイレに行く，食欲元気消失，嘔吐ありとの主訴で2歳の去勢オスの猫が来院した。体重は7.8kg（BCS 5/5），身体検査で皮膚ツルゴールの低下，膀胱内尿貯留を認めた。

血液検査の結果とエコーの結果は次の通りである。

選択する輸液剤として適切でないのは？

① 開始液（1号液）

② 維持液（3号液）

③ 生理食塩水 NaCl

④ 5%ブドウ糖液

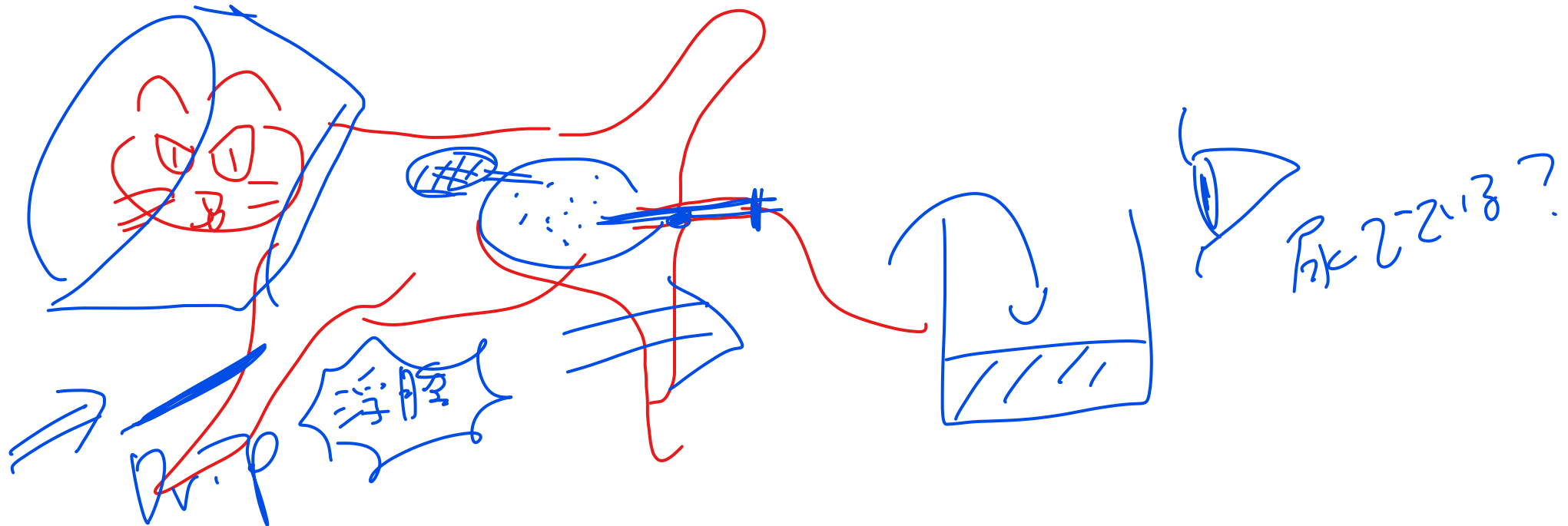
複合電解質液（*）
→ カリウムが入っています
→ リンゲル液へ

K 9.9
正常 4

18:50頃（当院の診察の最終受付は18:30），昨日から排尿姿勢はとるが尿が出ていない，何度もトイレに行く，食欲元気消失，嘔吐ありとの主訴で2歳の去勢オスの猫が来院した。体重は7.8kg（BCS 5/5），身体検査で皮膚ツルゴールの低下，膀胱内尿貯留を認めた。

血液検査の結果とエコーの結果は次の通りである。

入院中の看護として気をつけるべきことは？



18:50頃（当院の診察の最終受付は18:30），昨日から排尿姿勢はとるが尿が出ていない，何度もトイレに行く，食欲元気消失，嘔吐ありとの主訴で2歳の去勢オスの猫が来院した。体重は7.8kg（BCS 5/5），身体検査で皮膚ツルゴールの低下，膀胱内尿貯留を認めた。

血液検査の結果とエコーの結果は次の通りである。

尿検査で写真の様な所見が得られた時，退院後の食事指導は何を伝えたら良いか？

アロカリ 酸性の尿にできる

マグネシウム制限食 ←

低カルシウム
低ナトリウム
低リン

ストリービット
（リン酸アシートの
マグネシウム）

